

2022年3月11日

各位

上場会社名 株式会社アマガサ
 (JASDAQ・コード3070)
 本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
 代表者 代表取締役社長 早川 良一
 問合せ先 取締役 市川 裕二
 電話番号 (03) 3871-0111 (代表)
 (URL <http://www.amagasa-co.com/>)

前期実績値と当期実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2022年1月期(2021年2月1日～2022年1月31日)につきまして、前期実績値と当期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社は2022年1月期通期決算において特別損失を計上することといたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 前期実績値(2020年2月1日～2021年1月31日)と当期実績値(2021年2月1日～2022年1月31日)の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	2,385	△788	△801	△786	△254.15
当期実績値(B)	1,568	△795	△782	△861	△161.27
増減額(B-A)	△816	△7	18	△75	
増減率(%)	△34.2	-	-	-	

差異の理由

当期の連結業績につき、売上高におきましては、市況が前連結会計年度から継続して新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けており、依然として厳しい経営環境が続く中、小売事業ではコロナ禍における人流動態の変化に対応するため、不採算店舗を9店閉店するなどの合理化を図り、卸事業においては事業規模を縮小させる方針で取り組みました。また、EC事業におきましてはUIの改善やカスタマーレビューの実装など購買の拡大に取り組みましたが想定目標を下回りました。

この結果、2022年1月期については、売上高は816百万円の減少、営業利益は7百万円

の減少、経常利益は18百万円増加するも、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては75百万円の減少となりました。

2. 特別損失の計上について

当社グループは、営業活動から生じる損益が継続してマイナスとなる見込みであることから、全社資産について減損兆候の有無を検討し、店舗及び共用資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、26百万円を特別損失として計上いたしました。

以 上